

樞密院書記官

議長

副議長

顧問官

宛各通

昭和二十年六月十五日

決議

六月十五日執行

議長
副議長

書記官長

書記官

案

一帝國議會ニ於テ修正ヲ加ヘタル戰時緊急措置法案

右末（案）二十日（水曜日）午前十時會議被相開候間

御出席相成度議長、命依り此段及御通知候也

昭和二十年 六月十五日

樞密院書記官

議長

副議長

親王

各大臣

顧問官

宛各浦

又

一帝國議會ニ於テ修正ヲ加ヘタル戰時緊急措置法案（參照法律）
右及御配付候也

昭和二十年 六月 十五日

樞密院書記官

親王

國務大臣

顧問官（委員ヲ除ク）

宛各通

又

一帝國議會ニ於テ修正ヲ加ヘタル戰時緊急措置法案

石来ル二十日(水曜日)午前十一時會議被相開候ニ付
 說明員ヲ出席セシメラルルニ於テハ成ルヘク其ノ人
 數ハ少シク其ノ官職氏名折返シ御通知相成度依命
 此段及照會候也

昭和二十年六月十五日

樞密院書記官

内閣書記官

御中

昭和二十年六月十五日

市原 正

(東京市原正行の事務長)

伊藤 修

(東京伊藤修の事務長)

田中 修

(東京田中修の事務長)

平井 修

(東京平井修の事務長)

吉村 修

(東京吉村修の事務長)

至急不報

樞密院書記官
 内閣書記官
 御中

審査委員

清水副議長

本庄顧問官

林顧問官

竹越顧問官

三土顧問官

泉二顧問官

本庄顧問官

昭和二十年六月十五日

樞密院書記官

議長

副議長

親王

各大臣

顧問官

宛各通

昭和二十年六月十五日

書記官

書記官長

案

一帝國議會ニ於テ修正ヲ加ヘタル戰時緊急措置法案
右審査委員會末ル二十日(水曜日)午前
九時半ヨリ^{宮内省}内櫻田門内本院事務所ニ於テ

被相開候間御出席相成度委員長ノ命ニ依リ

此段及御通知候也

昭和二十年六月十五日

樞密院書記官

議長

副議長

清水委員長

奈良、林、竹越

三上、泉二、本庄

委員

宛各通

又

一帝國議會ニ於テ修正ヲ加ヘタル戰時緊急措置法案

樞密院

右審査委員會未ル二十日(水曜日)午前
九時半ヨリ内閣内閣省
被相開候ニ付關係大臣出席セラレ候様御取計
相成度依命此段及照會候也
追テ説明員ヲ出席セシメラルルニ於テハ成ルヘク
其ノ人数ヲ少クシ其ノ官職氏名折返シ御通知
相成度候

昭和二十年六月十五日

樞密院書記官

内閣書記官 御中

昭和二十年六月十九日 六月二十日執行

議長 佐
副議長 九

書記官長

書記官

文部省官制中改正ノ件

案

右七月四日(水曜日)午前十時會議被相開候間
御出席相成度議長ノ命ニ依リ此段及御通知候也

昭和二十年六月三十日

樞密院書記官

議長

副議長

親王

各大臣

顧問官

宛各函

又

一 文部省官制中改正ノ件

参照添附

樞密院

一右一件審査報告

右及御配付候也

昭和二十年六月三十日

樞密院書記官

議長

副議長

親王

各大臣

顧問官

宛各通

一文部省官制中改正件

又

樞密院

樞密院

右七月四日(水曜日)午前十時會議被相開候ニ付
説明員ヲ出席セシメラルルニ於テハ成ルヘク其ノ入
数ヲ少クシ其ノ官職氏名折返シ御通知相成度依命
此段及照會候也

昭和二十年六月二十九日

樞密院書記官

内閣書記官

御中

昭和二十年六月三十日

書記官

書記官長



資料系

支那省官制中改正ノ件ニ付七月四日午前十時
宮内省ニ於テ本會議開カレ議案ハ當日控室
ニテ御渡シス

自勅中取申場所及特開御指示乞フ(樞密院書記官)
樞密院書記官

芳 大 市

百武	野村	平生	池田	伊澤	小幡	眞野	二上	杉浦	菅原	杉井
)					顧問官宛 (同)		(同)		(本會議同會通知)	

杉井

二上

眞野

野村

昭和二十年七月二十三日

書記官

書記官長

案

一帝國議會ニ於テ修正ヲ加ヘル戰時緊急
 措置法案審査報告筆記寫
 右御所望ノ向モ有之候間爲御參考及
 御送付候也

昭和二十年七月二十三日

書記官

梅
密
院

御
子

副
長

御
子

宛各通

昭和二十年 八月十一日

書記官



書記官長



電報案

官部
至急快送

當面、事態ニ関シ成ルベク在京ノ上御侍

機アリ度ク依命御通知申上ケル尚居所

御知ラセ請フ念、為

○印ノ箇所ハ菅原ニ上而御問官ニ對シテ之ヲ除ク

區
密
院